



2014.7.4. No.1242.

ご相談はお気軽に  
**TELとも3905-0970**

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17  
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

日本共産党議員団  
区役所内 3908-7144  
<http://www.kitanet.ne.jp/~kyoukita/>



主権者回観

マスクを最大限に利用した記録  
金見。ウソとデタラメを並べて、憲法破壊を合理化する安倍首相。そして、「平和」の看板を投げ出すたる自民党政権の役割。

「こんな危いことを。ボク、いやがむよ」  
<男子高校生>  
「なんてひどいやり方なのか」

の赤羽台団地で署名ながら高校生も、95歳の方も、安倍政権の暴挙に怒っています。  
6月26日(土)午前



## 安倍政権が強行、公明党も集団的自衛権行使を容認

2014年  
7月1日  
志かわい

○政府は1日午後の臨時閣議で、歴代政権が憲法上禁じてきた集団的自衛権の行使を容認するための、憲法解釈の変更を決めました。

○このことは、「海外で戦争しない」と大原則としてきた、憲法の平和原則に対する、戦後68年の歴史の中での、歴史的暴挙だと私は憤りています。

憲法破壊の  
「閣議決定」撤回を  
日本共産党  
7月1日  
志位委員長が声明

○撤回を求めるとともに、「海外で戦争する国」誅めないため、さらなる国民の世論と運動を呼びかけました。



憲九条守ろう



○緊迫する情勢の中で、赤羽西地域の9条の会、4周年の総会と講演会がおこなわれました。(6月29日)ハヤシ小・体育館



北区革新懇・学習懇談会ご案内

# 重大局面迎えた解釈改憲と安倍政権

一九条守れ、立憲主義破壊許すな！の国民的共同を一

●日時 7月9日(水) ●開会 6時30分  
●会場 北とぴあ第1研修室(7階) ●資料代 300円



安倍首相は私の諮問機関「安保法制懇」の報告を受ける形で、公明党との協議に入り、「夏までに」集団的自衛権行使容認の閣議決定を目指しています。九条守る重大局面を迎えております。核心を突いたわかりやすいお話を聞き、「知を力」に頑張りましょう。

講師 渡辺 治 (一橋大学名誉教授)

著書 新自由主義—その歴史的展開と現在（共著）  
安倍政権の改憲・構造改革戦略 2013 参院選と国民的共同の課題  
新自由主義か新福祉国家か民主党政権下の日本の行方（共著）  
「憲法9条と25条・その力と可能性」など多数



ぜひ、お読みください。



女性たちの書き込みによる

「もうひとつ北区史」3部作 のお求めは、北区役所本庁舎1Fの資料室へ

アメリカが引き起こしたベトナム戦争のとき  
わたしたちのまちに米軍王子野戦病院が (1968年)  
抜き打ち開所された。  
明治から昭和20年まで軍都とされ、  
戦後もなお、こんな歴史を体験した北区。

地域での解放運動  
一九六八年三月一八日、米陸軍病院が抜き打ち開所された。「東京新聞」には、「——米軍関係者だけでテープを切り、防衛当局も警察も知らないうちの『抜き打ち開所』」とある。  
「王子駅前、深夜まで討論の輪」  
主婦も次々に飛び入り

「東京・北区の米陸軍王子野戦病院の開設に反対する地元の工員、学生ら一般市民で作られた「王子野戦病院設置に反対する会」が、一八日午後六時から王子駅前で飛び入り歓迎の「市民討論会」を開いた。

この日は午前中に病院内で開院式が行われたというニュースが伝わったためか、駅から降りてくる勤め帰りの人や、近くの商店のおかみさんらが次々と討論の輪の中に入り、一五〇人ずつの集団が五つ、六つで

き、同一〇時すぎまで続いた。

「米軍側は地元の反対意見が少ない」という理由で開院を強行した。ヘリコプターの騒音、コレラなどの伝染病の恐れという反対理由だけではダメだ。ベトナム戦争の本質について討論しよう」という学生や、「病院が開かれ、ベトナム帰りの米兵患者が町を出歩いたら王子はどうなるんですか。すでに米兵相手の女の人がアパートを捜し歩いているそうです。いまにふる屋にも行けなくなる」と風紀の面から反対する中年の婦人。熱心に聞き入る女子高校生もいた。

また、三月二十五日の『読売新聞』は、

「わたしたちも絶対反対。

米軍王子病院 エプロンの主婦ら

地元の人 二つの超党派デモ」



エプロンデモの主婦たち